

赤潮診断カード

調査年月日	令和元年8月23日	06:00~	着色域あり					
調査者	吉田町漁協							
出現状況	発生年月日	場所	発生範囲					
		吉田湾	下記のとおり					
被害状況	-							
種類	/地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	
		浅川	知永	立目	竜王鼻	馬ノ箸沖	野島表	
		0m	0m	7m	1.5m	2m	2m	
		カレニア・ミキモトイ						
		ゴニオラックス・ポリグラマ	20,000	30,000	2,000	100	120	10
		プロロセントラム・デントタム						
		珪藻類						
種類	/地点番号	⑦	⑧		⑨	⑩	⑪	
		大良	箱崎		楠ヶ浦	支所沖	南君	
		3m	5m		6m	4m	3m	
		カレニア・ミキモトイ						
		ゴニオラックス・ポリグラマ	50	30		50	40	80
		プロロセントラム・デントタム						
種類	/地点番号	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
		筋	法花津	深浦	白浦	鶴間		
		0m	0m	0m	0m	0m		
		カレニア・ミキモトイ						
		ゴニオラックス・ポリグラマ	25,000	30,000	22,000	60,000	30,000	
		プロロセントラム・デントタム						
		珪藻類						
		単位はcells/ml						
指導状況	<p>・ゴニオラックス・ポリグラマが高濃度で確認されています。(危険濃度は10,000細胞/ml)</p> <p>・高濃度の範囲が拡大する恐れがありますので、今後の動向に注意してください。</p> <p>・宇和島湾を中心とした養殖漁場周辺で酸素量を10時頃調査したところ、表層では3.5~6mg/Lありましたが、4mと7m層では3mg/Lより低い場所がありました。早朝や場所によってはさらに、酸素量が低くなる恐れがありますので、餌止めを行うなど養殖管理に十分な注意が必要です。</p>							

○ 着色域

